学校番号	２０２

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	化学（実教出版）						
副教材等	アクセスノート化学（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次までの化学の学習や取り組みを踏まえて、身の周りの事物・現象を化学的に捉える力を身に付けてもらいます。そのためにこれまで修得した知識や実験・観察の技能を活用できるように学習の支援をします。３年次については物質の平衡・有機化合物・無機化合物について学んでいきます。

2　学習の到達目標

化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を獲得することをめざし、以下を目標とする。

・化学の知識や原理・法則を深く理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。
・化学的な事物・現象を仮説の設定、実験の計画、実験による検証、実験データの分析・解釈を伴って実験・観察が行えるようになり、自らの思考や判断を発表できる力を身に付ける。
・化学と日常生活や社会との関連について気づき、化学的な事物・現象について関心をもちながら、より探究しようとする態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	化学的な事物・現象を対象に、探究の過程を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証、実験データの分析・解釈などの探究の方法を習得している。報告書を作成したり、発表したりして、科学的に探究する力を身に付けている。	化学的な事物・現象に対して、主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し、探究・解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	有機化合物・高分子化合物	・構造式の決定 ・芳香族化合物 ・有機化合物と人間生活 ・高分子化合物 ・合成高分子化合物 ・天然高分子化合物 ・高分子化合物と人間生活	a:化合物の構造と性質、またその利用について理解している。有機物の性質や反応を観察、実験を通して探究する方法を習得するとともにその過程、結果を的確に記録、整理している。 b:化合物の性質や反応を観察、実験などを通して探究し、有機物の分類と特徴を日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。 c:身の回りの有機化合物・高分子化合物について関心をもち、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト 実験レポート	定期考査 実験レポート 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
2学期	物質の反応速度・化学平衡	・反応の速さとしくみ ・化学平衡	a:物質の状態変化、状態間の平衡、溶解平衡について理解している。反応の速さを探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を記録、整理している。 b:反応の速さと化学平衡についての考えを考察、表現している。 c:反応の速さ、化学平衡に関心を持ち、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト 実験レポート	定期考査 実験レポート 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
3学期	無機物質	・周期表 ・非金属元素・金属元素 ・無機物質と人間生活	a:無機物質の性質とその利用について理解している。無機物質の性質や反応を観察・実験を通して探究する方法を修得するとともにその過程・結果を的確に記録・整理している。 b:無機物質の性質や反応を観察・実験などを通して探究し、有機物の分類と特徴を日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。 c:元素の周期表と元素の性質の関連について関心をもち、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト 実験レポート	定期考査 実験レポート 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度